



同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶



2018年 11 月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

働く人が主役の会社を目指して!

2018 経営研究集会の開催せまる



来る十一月二十日(火)、渋川市内のホワイトパーク・お菓子の城(株)出雲、代表取締役・中野賢幸氏/渋川吾妻支部)を会場に、支部を越えた学びの場「二〇一八経営研究集会」が開催されます。基調講演の講師には、平成二十八年「第六回 日本でいちばん大切にしたい会社大賞」で厚生労働大臣賞を受賞した、(株)エイチ・エス・エー、代表取締役・田中勉(たなかつとむ)氏(神奈川県中小企業家同友会/副代表理事)を迎えます。

十月には、中野実行委員長、

浅井実行委員(株)さくらオフィスの富岡支部)が挨拶を兼ねて神奈川県小田原市にある(株)エイチ・エス・エー本社へ伺い、田中社長とおよそ三時間の打合せを行いました。

十一月の各支部例会は「経営研究集会に結集」となります。学びの多い研究集会となるよう、皆さまのご参加をお待ちしております。是非お知り合いの経営者とお誘い合わせの上、ご参加ください。

群馬中小企業家同友会 【2018 経営研究集会】

●講演テーマ

働く人が主役の会社を目指して!

～価値観の異なる人が集まるからこそ人は成長する～

講師 株式会社エイチ・エス・エー
代表取締役 田中 勉氏
(神奈川県中小企業家同友会 副代表理事)

●開催概要

◆日時: 2018年 11月20日(火) 14:00受付 14:30~20:30

◆会場: お菓子の城 ホワイトパーク
TEL 0279-23-4122
群馬県渋川市石原1600-1

◆参加費: 一人4,000円(交流会まで参加できます)

◆対象: 会内外の経営者及び幹部社員(定員200名で切)

◆主催: 群馬中小企業家同友会
〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F
TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666
E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp URL http://gunma.douyu.jp/

《主なスケジュール》

- 14:00 受付
- 14:30 開会・セレモニー
- 15:05 基調講演
- 16:45 グループ討論・発表
- 18:30 質疑応答
- 19:15 交流会
- 20:30 閉会

縁を繋いで縁に生きる

富岡支部9月例会

今年、次々とテレビに登場した下仁田納豆の南都社長が報告しました。(中略)大手企業で設計をしていたエンジニアの南都さんが三〇歳の時、父親から「俺は子供を育てるために納豆屋をやっていた。子供も巣立つたから廃業する」と、いきなり

の廃業宣言。淋しさから、とっさに出た「俺にやらせてもらえないか」という言葉。父はニコッと笑って、「いいよ」と…。二代目の誕生です。

南都さんには、三人の師匠がいます。一人目の師匠が、もぎ豆腐店の茂木稔さん。中国産の大豆を使って安い

大豆を使うと安いのよ。納豆をつくらうと考えると潰れるよ。納豆と豆腐は単純な食品だから、材料には良いものを使わないとだめ

だ」と、高質な大豆を譲ってもら

い、昔ながらの父親の技術で下仁田納豆を生み出します。売上げは、すぐに五倍になったとか。

十五年程経ち、事業も順調になったとき、「一%のひらめきがなければ

九九%の努力が無駄になる」と、またも運命が変わる助言を受けました。販路開拓は自分の足で、考えて行っていく。そして、相手にされないだろうと考えていた都内百貨店に営業。すると、

すぐに卸してもらえらることになりました。実は茂木さんが下仁田納豆のサンプルを送って、味の良さをPRしていたのです。

お礼に行くと「恩返しより恩送りだよ」と。受けた恩を自分に返すのではなく、同じ志を持った後輩たちに送るように教わります。泣けますね!

二人目の師匠は、ニチイ・マイカルの創業者、西端春枝さん。

「急成長・V字回復はありえない。商売は真面目にコツコツやるのが大事。縁の中に生かされている。良い商人の前に良い人間になりなさい」と人間力について、教わったそうです。

三人目の師匠は、福島徹さん。しかし、ここで時間が…。

南都さんは大事な縁を自らの気付きで、繋げてきました。私たちも、目の前にある縁を大事

にしなから、人間力を磨いていきたいと感じました。いつも朗らかな南都さん、ありがとうございました。この続きの第二弾もよろしくお願いします!

(※富岡支部ブログより抜粋)

／文：(株)ビット・柳沢

桐生に生まれ、育ち、家業に就く

桐生支部9月例会



原系卸売業を手掛ける川村

(株)、代表取締役・川村徳佐氏を

招き、「桐生に生まれ、育ち、

家業に就く」地場繊維産業の歴史と自社の立ち位置」をテーマ

にお話しいただきました。川

村氏に報告者を依頼したのは、

過日の例会にオブザーバー参加

した際、グループ討論で桐生市

に対する熱い想いを語っていた

だったのがキツカケ。

桐生繊維産業の厳しい現状

を、いずれも右肩下がりで推移

する事業所数・製品出荷額・従業員数などの各種データに基づ

いて説明。そうした状況を踏ま

え、今後の同社の方向性を「ニッ

チな世界に生きる」「加工業の

承継を助ける」「新規事業の創

出」と定め、中でも新規事業創

出の一環として公民連携(行政

と民間事業者が連携して公共

サービスを提供する取り組み)

に注力している様子を紹介しま

した。

その後のグループ討論では、

「桐生の厳しい現状を改めて実

感した」「自社だけでなく、地

域の利益を考える大切さ」「行

政との連携を積極的に進めたい

」など、活発な意見が交わさ

れました。



縁を切らずに「しがらみ」を断つ！

太田支部9月例会

九月二十日（木）に開催された太田支部例会は、鋼材の運搬を行う伊那倉庫運輸㈱、代表取締役・平田保氏（同支部所属）が「縁を切らずに、しがらみを断つ！〜どん底会社はこうして変わった〜」と題して、入会後初めての例会報告に臨みました。

会社紹介に続き、業界の運賃

体系と、規制強化や燃料代の高騰といった輸送業界の経営環境を説明した平田氏。旧態依然の体質に苦しみながら経営を続ける中、あるコンサルタントとの出会いが、会社再生への本気度を高めたと言います。

元請け企業への劣等感、一メーカ専属輸送のしがらみから開放されるため、三〇年以上続いた会社としてのプライドを捨て、メーカ・元請け



先に直談判。運賃の改訂や改善要望を通す事に成功した苦い体験から「本気でビジョンを描き、本気で行動すれば未来は開ける」と力強く訴えました。参加者アンケートには「本気で向き合い、動く事の重要さを再認識」「カギとなる人との出会いに気づけるよう常にアンテナを張っていたい」などの感想が綴られていました。

共同求人委員長を迎え、雇用を考える

前橋支部9月例会

前橋支部九月例会は、共同求人委員長をつとめるマルシン産業㈱の提箸社長を迎え、中小企業の雇用について考えました。提箸氏は「何でやめるの？何で来ないの？〜共同求人の方に知って、取り組み方を学び合おう！」をテーマに、そもそ



も同友会の共同求人活動とはどうあるべきなのかを歴史から紐解きながら、群馬同友会の共同求人委員会として現在取り組んでいること、今後取り組んでいくこと、現状の課題などを紹介しました。

その後のグループ討論では、

社員の待遇や評価、実際の採用活動や社内改善など、各社の実例を率直に出し合い、いつも以上に盛り上がりました。今回、ひろく雇用の面から会社のありようを考える良い機会となりました。同時に共同求人委員会としてもこれからの活動を周知し、協力を仰ぐうえで、またとない機会となりました。

安全と安心のトータルソリューション

KB 関東防災工業株式会社

~消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え
雷が落ちない本当の避雷針(PDCE)の販売、防災コンサルティングまで~

◆ 本 社 / 前橋市高井町一丁目29-7
TEL : 027-251-3535 FAX : 027-251-3540

◇ 安中営業所 / 安中市西上磯部1736
TEL : 027-385-5261 FAX : 027-385-5291

群馬県よろず支援拠点

売上拡大 経営改善 事業継承

中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所

群馬県よろず支援拠点

総合受付: TEL(027)265-5016

前橋市亀里町884-1 群馬産業技術センター1F
(公財)群馬県産業支援機構内



目指せ!! 脱・ドンブリ経営

高崎支部9月例会

「ずれなくなる」と言われる仕事の将来を考える

渋川吾妻支部9月例会

九月二十一日(金)、ビエント高崎を会場に「高崎支部9月例会」を開催。財務会計・給与計算のパッケージソフト開発を手掛ける(株)シスプラ、代表取締役・樫沢均氏(高崎支部)が報告者を務め、「目指せ!! 脱・ドンブリ経営」数字の見方も分からなくて会社が経営できま

すか?」をテーマに、管理会計の重要性を語りました。樫沢氏は、日経新聞・国税庁・中小企業白書にて発表されている企業生存率のデータを提示。「企業の生存競争は今後ますます進んでいくので、経営者には経営を数字に置き換えて客観的に判断する力が求められる。残念ながらドンブリ経営で成長した会社はない」と語り、脱・ドンブリ経営の大切さを参加者に訴えました。

また、目標利益の内訳について、大まかに①借入金返済、②将来の投資資金、③役員・社員の人件費増と将来保障の三つに分類したうえで「目標達成が給与・賞与に与える影響も含めて、社員との共通理解を醸成するのが大切」との考えを示しました。

報告終了後は「自社で財務を経営に役立てるためには何が課題か?」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「非常に分かりやすい説明。すぐに社員教育に活用したい」「根拠を示すには数字が一番説得力があるので、しっかりと自社経営を数字に表したい」「財務を活用した戦略的経営の手法が学べた」などの感想が綴られていました。

組んでいる業務が全てなくなるわけではないので、主力業務をシフトしていきたい」という点でした。グループ討論では「自社は将来どうなると思うか?」をテーマに活発な意見が交わされ、経営環境の変化にしっかりと目を向けていくこと、お客の目線を大事にしていくことなどの重要性があらためて確認された例会となりました。



続いて、一昨年の高崎支部ミニ例会の復習として、変動損益構成図に基づく変動損益計算の基本、キャッシュフローの考え方、さらに必達目標(収支分岐点売上上の計算)について説明。「それぞれ利益はいくらになるか?」「値引

報告終了後は「自社で財務を経営に役立てるためには何が課題か?」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「非常に分かりやすい説明。すぐに社員教育に活用したい」「根拠を示すには数字が一番説得力があるので、しっかりと自社経営を数字に表したい」「財務を活用した戦略的経営の手法が学べた」などの感想が綴られていました。



共通していたのは「現在取り

アルマイト・メッキ(亜鉛、ニッケルetc)・真空蒸着
含浸処理・塗装(UV、粉体、溶剤、カチオン)

上毛電化 株式会社

ISO9001:2015認証取得 エコ・アクション21認証取得

〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL: 0274-24-3228 FAX: 0274-24-4841
URL: <http://www.alumite.jp/> E-mail: joumou@vesta.ocn.ne.jp
関連会社(表面処理)ハイテクノ株式会社 株式会社高橋塗装工業所

働き方改革に対する支援策

伊勢崎支部9月例会



衆議院本会議で「働き方改革関連法案」が可決・成立したことを受け、地元選出の衆議院議員・井野俊郎氏を講師に招き、「働き方改革に対する支援策」立法サイドの基本的な考え方と今後の方向性」をテーマにお話しいただきました。伊勢崎支部例会で井野議員に講師を依頼

するのは二回目。

同法案のポイントとして「長時間労働の是正」「同一労働同一賃金」を挙げ、それらの内容詳細や相談・支援体制について丁寧に説明した井野氏。厚生労働委員会のメンバーとして同法案の作成に携わってきた経験から「罰則も含めて中小企業に

は厳しい内容なので、しっかりと支援する必要性を痛感している」との見解を述べました。また、各種支援内容を踏まえて「女性と高齢者の活躍、先進技術による自動化や効率化が、今後の企業経営において肝要ではないか」との見方も示しました。

講演の最後には、自身の政治活動を通して感じた現役国会議員の人物像を紹介。与野党の代表的な議員数名の横顔をユーモアを交えて語りました。

社員一人一人が活躍出来る環境づくり

沼田支部9月例会



九月十八日(火)に行われた沼田支部例会は、産業廃棄物収集運搬・一般貨物自動車運搬などを行う(株)エステイビー・代表取締役、杉崎由里氏(前橋支部)が「人が人を育て、人が会社を育み、だから会社が人を守る！社員一人一人が活躍出来る環境づくり」と題して、これま

での経営体験を報告しました。創業者である母親との確執、社員との蟬り、認めて貰えない事への葛藤など、後継者として頭を悩ませ奮闘してきた様子を赤裸々に語る杉崎氏。報告中に当時を思い出し、感極まってしまうのも、それだけ自社、社員への熱い思いがあるからこそ。

「組織をまとめるのに必要なのは手綱ではなく絆」そう語る杉崎氏が率いるエステイビー、今後の活躍に期待せずにはいられない報告となりました。

参加者アンケートには「謙虚に学び実践し成果を出す。まさに同友会」「熱意と社員さんへの愛が伝わる報告だった」「共に学ぶ姿勢は見習いたい」といった感想が記されていました。

キーパー財務18・経営羅針盤18



財務の力を経営の力に

キーパー経営羅針盤18なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。

同友会 高崎支部会員

株式会社 **シスプラ**
http://www.syspla.co.jp/
☎ 0120-638-377

群馬県高崎市岡原町3-10-3 岡原町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276 (37) 4571
FAX 0276 (37) 4562



自然エネルギーで 快適に暮らす家



エアムーブ住宅(株)

代表取締役 深川 修 氏 (前橋支部所属)

Q & A

▼会社紹介・自己紹介

当社は二〇一七年に、それまでの「司建設」から社名を変更しました。同友会の中では司建設の方が馴染み深いかと思いますが、社名にあるとおり、特徴のある工法で住宅を建てています。

私自身は中途採用で入社し現場監督、設計士として家づくりに携わってききましたが、二〇一七年に三代目社長に就任しました。先代や創業者との関係を聞かれることもしばしばありますが血縁関係はありません。いわゆる同族での事業承継ではありませんが、だからこそ

歴史を引き継ぎながら、新しい視点で会社を進化させたいと考えています。

▼イチオシPR

当社の売りの一つ選ぶとすれば、住宅工法としては日本で初めてグッドデザイン賞を受賞したパッシブ住宅工法「エアムーブ工法」です。

太陽光や地中熱などの自然エネルギーを活用し、環境に優しい「冬暖かく、夏涼しい」健康で快適な家を真心込めて造っています。

もとは環境先進国ドイツで、地球環境維持の観点から開発されたパッシブ住宅。それを日本の気候風土に合わせたパッシブ住宅として、自社開発のエアムーブ工法により家の中の温度差を無くし快適さと省エネ性能をアップさせました。

▼開発の経緯

二十数年前、お施主さんに喜んで貰うために高価な材料で格好の良い家を建てた松井健司(創業者)は、「家が寒い。何とかならないか」と

相談を受け、そこから見た目ではなく、気密施工や断熱施工といった快適な家づくりを追求します。研究開発を重ね、家の中(壁や屋根裏)に二重の通気層を設け、空気温度差を利用して室内の温度をコントロールするエアムーブ工法を開発しました。他にも、基礎コンクリートを断熱材で挟む「タイトモールド工法」。その工法技術の延長として「アンカー基礎」を開発しました。これは基礎の一角を地中に張り出す箱のように成型し、船の碇の様な働きで地震の横滑りに効果を発揮します。また、その箱形の空間は、室内で地下空間として収納などに有効活用できます。

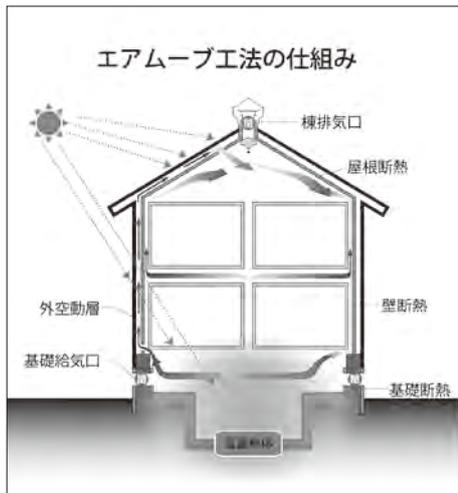
しかし、これらの工法は直接目に見える物ではありません。床下や壁の中、屋根裏といった見えない所に一番大事な部分が見え隠れしてしまいます。ですが「見えない部分を大切に」それが開発者の想いでもあり、社風にも通じています。

▼今後の課題とこれから

先に紹介したように、この工法は、HPなどで解説図を見ることはできますが、建物完成後は直接見ることができません。

そこで当社では、本社南側にゲストハウスを建てて見学はもちろん、体験宿泊にも対応しています。他にも、地域に開放し様々な活動に使ってもらったり、社内ミーティングを行うなど、体感しながら活用の幅を広げていきます。

長年の研究開発で生まれたエアムーブ工法も、完成された工法ではありません。今なお改良、改善を繰り返して「進化」を続けています。今あるモノで満足せずに、常に進化させる企業を目指し、当社に関わる人の幸せを実現させたいと思います。



所在地 前橋市大渡町1-12-6
 連絡先 TEL027-254-3988
 URL http://www.airmove.co.jp/



会員たしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【太田野菜でドレッシング】

NPO法人Way To The Dream

道の駅おおた(NPO法人Way To The Dream、理事長・長正祐氏/太田支部所属)は、市産の野菜をメイン材料に使ったドレッシング「肉どれ」を発売した。旬な食材を使った肉料理に合う調味料として、地域の味を発信する。牛や豚の焼き肉やしゃぶしゃぶといった料理にかけて使うほか、味付け用としても活用できる。ニンニク風味、ウメ風味、ショウガ風味の3種類を用意した。いずれも太田市産の野菜をメイン材料に使い、市内のイタリア料理店ミストで製造した。香料や保存料を使用していないのも特長で、秋山駅長は「パーベキューにもおすすめ。好みの味を試してほしい」とアピールしている。いずれも300ミリリットル入りで540円。問い合わせは同駅(0276-56-9356)へ。 [9/22付上毛]

【前橋山王小に机椅子を寄付】

(株)エスティビー

リサイクル業の(株)エスティビー(代表取締役・杉崎由里氏/前橋支部所属)は26日、群馬銀行の「ぐんぎん地方創生私募債」を活用し、前橋山王小に児童用の机と椅子を10セット(計10万円相当)寄贈した。同校で開かれた贈呈式で杉崎社長は「子どもたちの育成が重要な役割だと考えている。役立ててほしい」と話した。目録を受け取った中村校長は「机と椅子は子どもたちを育てる環境に直結する。気持ち良く勉強して地域に役立つ人材を育てたい」と感謝した。同私募債は、企業が発行した私募債額の0.2%分を、学校や自治体に寄付する仕組み。同社は5千万円発行した。 [9/27付上毛]

【トイレ清掃の技 ハワイへ】

アメニティ

世界から旅行者が集まるリゾート地・ハワイ。その玄関口となる空港で今月、前橋市江田町のトイレ清掃業者アメニティ(代表・星野延幸氏/前橋支部所属)が独自の清掃技術を披露した。利用頻度の高さが原因でこびりついた汚れを跡形もなく洗い落とし、技術力の高さで空港関係者を驚かせた。星野さんは「要望があれば、色んなところで我々の技術を提供していきたい」と話している。問い合わせは、アメニティ(027-253-5325)へ。 [9/27付読売]

【元農大二高監督が講演】

(株)ソウワ・ディライト

電気工事を手掛ける(株)ソウワ・ディライト(代表取締役・渡邊辰吾氏/高崎支部所属、取締役・渡邊仁基氏/前橋支部所属)の協力会、双和会は9月29日、ベイシア文化ホールで、講演会「心のキャッチボール～人を育て組織をつくる～」を開いた。山本龍前橋市長などの来賓や一般約100人が参加し、元東農大二高公式野球部監督の齋藤章児氏による講演などに耳を傾けた。講演で齋藤氏は監督時代を振り返り、「選手はわざわざ選んで入ってくれている。一国一城の主だと思い、覚悟、責任をもってチーム作っていた」と述べ、チームづくりで大切にしていた3念(理念・信念・執念)について紹介した。 [10/4付ぐん経]

【失敗しない求人セミナー】

(株)スマイルミッション

「失敗しない求人セミナー(中途採用編)」(求人募集実践会主催)が5日、県公社総合ビルで開かれ、8社9人が参加した。講師は(株)スマイルミッション、代表取締役・太田吉昭氏(高崎支部所属)が務めた。太田氏は、県内でも「求人募集をかけても人が集まらない」「経営者や人事担当者もどうしてよいか分からない」という状況が続いていると述べ、新たな時代の人材確保の方法

が必要だと説いた。若者への求人効果を上げるには「求人側から見て、魅力的な企業になること。同時にそれがきちんと伝わる必要がある」と強調した。 [10/11付ぐん経]

【人材育成で連携協定】

共愛学園前橋国際大学

高度な教員人材の育成を目指し、共愛学園前橋国際大学(学長・大森昭生氏/前橋支部所属)と新潟県上越市の上越教育大(川崎学長)は15日、連携・協力に関する協定を結んだ。協定締結により、上越教育大大学院学校教育研究科を推薦受験する学生は筆記試験を免除され、合格者は入学料が半額になる。学生宿舎への入居も優先される。前橋市の共愛学園前橋国際大で開かれた調印式で、川崎学長は「学生や教職員同士の交流も深めたい」とあいさつし、大森学長は「両県の教育力を高めていく」と述べた。 [10/16付上毛]

【データ連携し中小の健全経営へ】

(株)シスプラ

財務会計ソフトメーカーの(株)シスプラ(代表取締役・柁沢均氏/高崎支部所属)はこのほど、中小企業などに関する経営・財務情報の分析、提供を行うCRDビジネスサポート(東京都)と、業務提携を結んだ。現在シスプラで開発中のクラウド型予算実績管理システム「YOJITSU(ヨジツ)」と、CRDビジネスクラウドサポートが提供する中小企業経営診断システム(McSS)との間でデータを連携させ、会計事務所業務のレベルアップと顧問先である中小企業の健全経営に寄与することを目的としている。柁沢社長は「今回の業務提携は確実に中小企業の経営改善に役立つものとなる。今後も中小企業の状況をよくするための取り組みをしていきたい」と話している。 [10/18付ぐん経]

【群銀私募債で車いす贈る】

(有)月夜野きのこ園

(有)月夜野きのこ園(代表取締役・金子崇範氏/沼田支部所属)は18日、群馬銀行の「ぐんぎん地方創生私募債」を活用し、県立ぐんま昆虫の森(桐生市)に来園者用の車いすと施設整備用のチェーンソー各2台(計14万円相当)を寄贈した。同園で開かれた贈呈式で、金子社長は「お世話になっている恩返しがあった」と述べ、関口敦園長は「今後ともよろしく願います」と感謝した。同社は施設内のミュージアムショップを運営している。同私募債は、企業が発行した私募債額の0.2%分を、学校や自治体に寄付する仕組み。同社は7千万円発行した。 [10/19付上毛]

【会員登録変更】

(株)アームス、取締役・山口良雄氏(伊勢崎支部所属)では、この度、「(株)ARMS(アームス)、代表取締役・山口良雄氏」に会員登録を変更しました。

【組織変更】

(有)ヤマト、代表取締役・大和祥晃氏(伊勢崎支部所属)では、この度、「(株)ヤマト」に組織変更しました。

【事務所移転】

ローランド観光バス(株)、代表取締役・蜂巢和美氏(渋川吾妻支部所属)では、この度、下記のとおり事務所を移転しました。
〒377-0005 渋川市有馬1680-1

【本社移転】

(株)林牧場、代表取締役・林篤志氏(前橋支部所属)では、この度、下記のとおり本社を移転し、合わせて電話番号・FAX番号を変更しました。
〒371-0241 前橋市苗ヶ島町2331
TEL:027-289-5235
FAX:027-289-5236

第6回
理事会報告

日時 十月二日(火)
十八時三十分

会場 同友会事務所・会議室
出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/田村、提箸、島山、常任理事/戸塚、吉池、町田、阿久戸、平岩、中野、花房、宮田、理事/海老沼、杉崎、佐藤、本多、布施、神保、櫻井、関口、浅井、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役員計二十名)

【議事】

宮田沼田支部長が議長をつとめ、田村副代表理事挨拶のもと、第六回理事会を開会。

I. 報告・連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

共同求人委員会より、共愛学園前橋国際大学での「企業人オムニバス講座」がスタートしたことや、大間々高校でのインターンシップへの実施協力について報告がありました。

2. その他
○十一月に沖縄で開催される第

四十六回青年経営者全国交流会への参加呼びかけがありました。○県が主催し、群馬同友会としても後援している「ぐんまグッツジョブフェア」の案内がありました。

II. 審議・承認事項

1. 経営研究集会の詳細について
経営研究集会の開催概要(講師体調不良により再検討)と当日のスケジュール案について中野実行委員長が説明し、これを承認しました。

2. 入退会者承認と仲間づくりについて
前回理事会以降の入会者二名、退会者五名を承認。会員数は五四二名となりました。

III. その他

島山仲間づくり委員長より「組織強化・会員増強全国交流会での気づきと学びについて」と題した特別報告が行われ、群馬の仲間づくりを活かすべく、グループ討論で深め合いました。

1. 次回の理事会開催日程

第七回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

日時：十一月六日(火)

会場：同友会事務所・会議室

新会員
ご紹介

10月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

市村法律事務所

〒370-0871 高崎市上豊岡町205-10 1階
TEL : 027-388-9797
FAX : 027-388-9798



弁護士
市村大介
S52年生

法律事務所
キャンプ・アウトドア
【紹介者/眞庭裕一郎】
私は6年間、高崎市にある高橋三兄弟法律事務所
所で弁護士として勤務し、昨年、自身の事務所を立ち上げました。経営者としては駆け出しですので、皆様のご経験を伺いながら成長していきたいと考えております。どうぞよろしく願いたします。

高崎支部

(株)成電工業

〒370-0871 高崎市上豊岡町571-9
TEL : 027-343-5111
FAX : 027-343-5811



代表取締役
瀧澤 啓
S45年生

制御盤の設計製造、半導体材料の加工、野菜栽培装置の開発販売
ゴルフ
【紹介者/生沼英治、佐藤浩二】
会社を経営する立場の皆様との交流を通して自分自身の成長と地域への貢献を果たしたいと思っております。

高崎支部

S/S 株式会社 エス・アイ・エス

企業のご多様な課題をコンピュータシステムで解決!
(自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel:0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632-1 http://www.sis-jpn.co.jp/

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : http://www.apm-f.com E-mail : fuse@apm-f.com

これからもお客様の信頼を糧に

私たちはできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
TAKASAKI E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25

